



安芸市では、安芸市流域森づくり構想による森づくりを進めています

令和7年度第1回安芸市流域森づくり委員会を開催しました

令和7年7月23日に安芸市流域森づくり委員会が開催されました。令和6年度の安芸市流域森づくり構想に基づく取組の実績報告では、森林環境譲与税の活用状況や30のアクションプランの進捗について議論が行われました。主な事業は次のとおりです。

- ・皆伐跡の再造林促進（補助事業）
- ・間伐促進、作業道延伸（補助事業）
- ・森林経営管理制度にかかる取組（意向調査準備、森林境界明確化）
- ・木質ペレット購入補助
- ・木育（スギ・ヒノキの苗生産見学）
- ・東山森林公園再整備構想策定
- ・市民団体による森林浴、森歩きイベントの支援
- ・森づくり講演会の開催

- ・林業先進地の視察（梶原町）
 - ・林業新規就業者の住宅確保等支援
 - ・自伐型林業推進（体験・専門研修）
 - ・林業振興の地域おこし協力隊着任
- また、令和7年度の事業計画については主に次のような意見がありました。
- ・「目標林型を考えた森づくり、ゾーニング」の話があったが、林業利用とともに観光面での森林資源の活用も考えていきたい。
 - ・木材利用を促進するために、住宅を建築する際の木材利用に補助をしてはどうか。市産材の利用も進めて資源の市内循環を図り、非住宅建築への木材利用促進についても検討したい。
 - ・一番大事なコアの部分は「人材育成」だと思う。みんなが学びあえる場

や機会を増やし、先進地の山づくり（環境負荷の小さな林業の実践地）の視察も検討してはどうか。

- ・安芸市流域森づくり構想がどのようなゴールを目指しているのかをもっと明確にすべきだ。

引き続き議論が必要な内容も多く、今後、各分科会を開催してさらに話し合いを重ねることとなりました。



森のこと。木のこと。

令和7年7月30日、安芸市別役にある市有林及び三菱商事株式会社有林（令和6年3月に自然共生サイトに認定）にツキノワグマの生息状況を調査するための自動撮影カメラを設置しました。対象となった森林は四国では絶滅のおそれがあるツキノワグマなどの希少野生動物が生息していると考えられる森で、生物多様性の保全にとって重要な役割を果たす場所となっています。今後、定期的に撮影画像の回収を行い、ツキノワグマに関するデータを

安芸市流域森づくり構想アクションプラン
No.8 生物多様性の保全

蓄積して保護に役立てるほか、自然共生サイトにおける生物多様性の保全にも活用していく計画です。



お知らせ information

森づくりの情報を発信しています！



安芸市ホームページ



Instagram



YouTube

発行 安芸市役所農林課
高知県安芸市土居82-1
(電話) 0887-35-1016
(Email) norin02@city.aki.lg.jp

発行日 令和7年8月

安芸市流域森づくり構想の取組は森林環境譲与税を活用しています